

北っ子人権だより

令和5年7月19日（水）
1学期号 文責：緒方千

人権とは…??

人権とは「人々が生存と自由を確保し、それぞれの幸福を追求する権利」と定義されています。子どもたちには、分かりやすく『みんながもっている 幸せに生きる権利』と説明しました。学校では、全ての教育活動において人権尊重の理念を大切に、子どもたちの人権感覚を高める活動を行っていきます。

その取組のひとつとして、学期ごとに設定された『人権旬間』をご紹介します。

今年度の

北っ子なかよし宣言！！

今年度のなかよし宣言について、ハートフル委員会で検討しました。「いじめのない、みんながなかよしの楽しい学校」にするために大切なことを、理由とともにしっかりと話し合ってくれました。

その結果、今年度は右のような3つの宣言を行います。1学期の重点項目は「①相手の気持ちを考えて行動します」でした。自分がされていやなことを相手にしないようにしたり、困っている友だちに進んで声をかけたりするよう呼びかけました。今後、普段の生活の中から意識して取り組み、みんなでなかよく過ごせるといいですね！

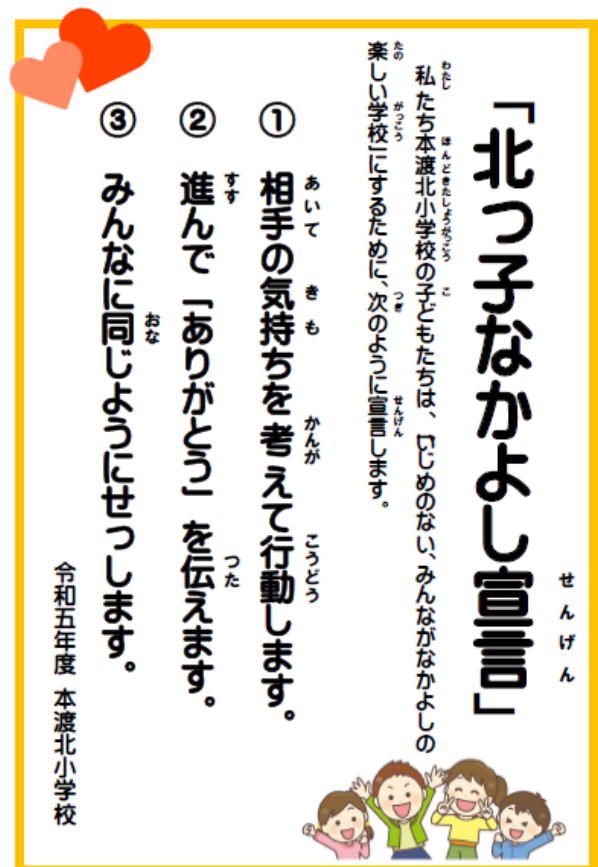
1学期人権旬間の取組！！

心のアンケート

子どもたちの悩みや生活の様子を把握するために、アンケートを実施しました。結果につきましては、次ページにて詳しくご紹介します。

個人面談

心のアンケートをもとに担任と1人ずつ面談を行い、悩みや相談したいことについて話を聞きました。学習面や友だち関係など、子どもたちが日常で感じている様々な問題が見えてきました。今後もしっかりと子どもたちの声に耳を傾けたいと思います。



なかよし宣言の唱和

毎朝、ハートフル委員会の放送で「なかよし宣言」を唱和しました。学期ごとに重点項目を設定し、子どもたちが意識して生活できるようにしていきたいです。

ふり返りでは、「①相手の気持ちを考えて行動します」が特によくできていました。

人権学習

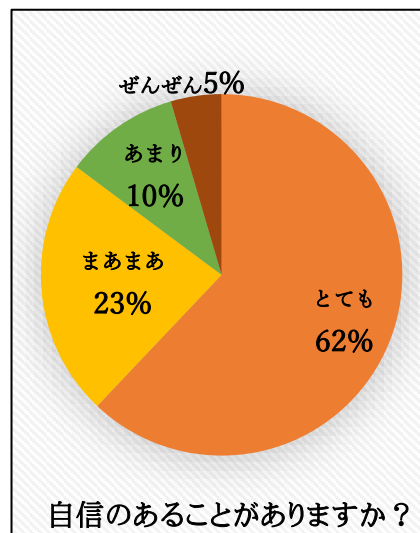
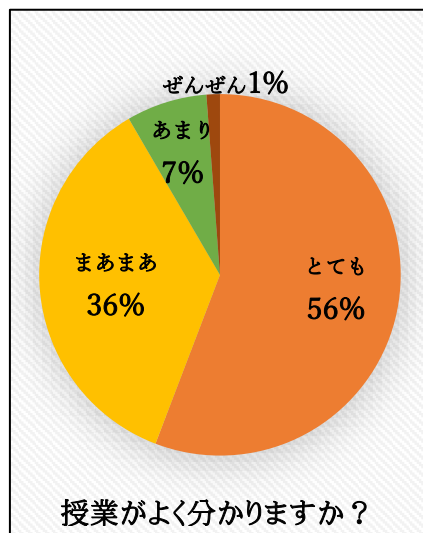
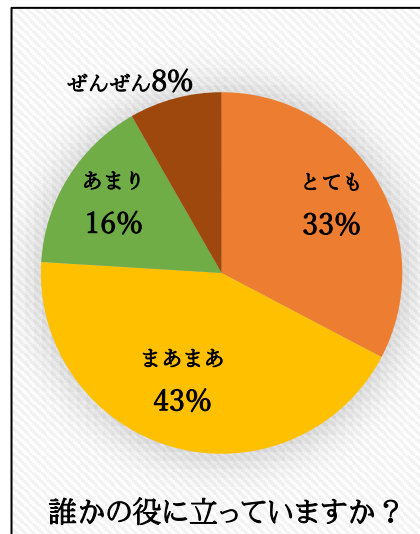
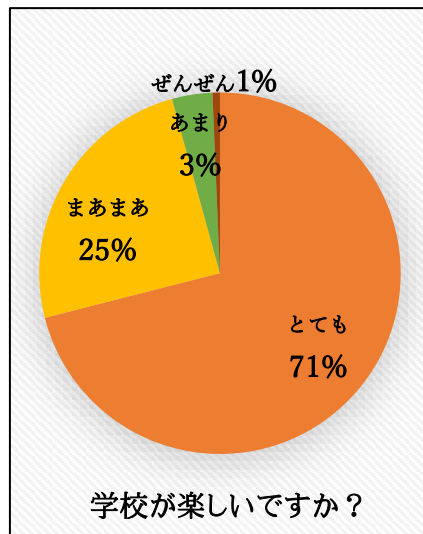
各学年の発達段階に応じて人権学習を行いました。学年部で授業内容を検討し、共通実践を行っています。

6月の『心のアンケート』集計結果



右のグラフは心のアンケート6月の集計結果の一部です。冒頭の4つの質問に対する結果を見てみると、「誰かの役に立っていると思いますか？」という質問に対して、全体の24%の子どもたちが「あまり」「ぜんぜん」と回答しています。学級や学校での自分の役割を自覚することは、自己有用感を高めるとともに、一人一人の居場所づくりにもつながります。子どもたちのいいところをしっかりと認めつつ、それぞれが輝ける場面をつくりたいものです。ご家庭でも、ぜひ、お子さんに役割を与え、たくさん褒めてあげてください！

また、今回のアンケートでは、「今年度になりいじめられたことがあるか？」という質問に対して、85人が「ある」と回答しています。「当該児童が苦痛を感じたものはいじめである」という認識のもと、学校ではそれらを積極的に認知し、指導と継続的な見取りを行っています。悩みを一人で抱え込むことがないように寄り添っていきたいと考えていますので、ご家庭でお気づきの点等ございましたら、ご連絡いただけると嬉しいです。子どもたちが安全に楽しく生活できるよう、学校と家庭、地域みんなで見守っていきましょう。



※学校の相談体制について

本校ではSC【スクールカウンセラー】による定期的な巡回相談を行っています。心理面での専門的なアプローチが可能ですので、面談を希望される場合はご相談ください。

【2学期SC来校予定日】

9月：1・15・27・29日
10月：6・20・25日
11月：17・29日
12月：1・15・20日

荒木SCと小田SCに来ていただいています。

お子さんの様子で気になることなどございましたら、いつでもご連絡ください。

本渡北小学校 0969-23-0755